

がん患者さんと子どもへの支援

～多職種による子どもサポートグループの実践～

子育て中の親のがん罹患が子どもに与える影響について概説し、子どもにどう伝え、どう支援するか、その意義と方法についてお話しします。伝えた後の支援として、多職種による子どもサポートグループの実践について紹介します。



講師 小林 真理子 先生
放送大学准教授、臨床心理士

<略歴>

上智大学文学部心理学科卒業、放送大学大学院臨床心理学プログラム修了
東京都精神医学総合研究所、東京都立梅ヶ丘病院精神科主任、国際医療福祉大学
専任講師・准教授等を経て、現在に至る。

<主な著書>

『心理臨床と身体の病(16')』編著(放送大学教育振興会)

『心理臨床の基礎(14')』『臨床心理面接特論(13')』分担執筆(放送大学教育振興会)

他多数

日 時:2017年3月12日(日) 10:00~12:00 (受付開始 9:00)

会 場:常磐大学 D棟201教室

対 象:臨床心理士、臨床心理士をめざす大学院生、
臨床心理学領域を教えている教員の方、がん医療に携わっている方

定 員:40名(先着順)

参加費:1,000円(大学院生は無料)

受 付:受講申込は、FAX、郵送および本学心理臨床センターウェブサイトにて
行っています。詳細は裏面をご確認のうえ、受講申込をください。

駐車場:台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【周辺図】



【お問い合わせ先】

常磐大学心理臨床センター

〒310-8585 水戸市見和1-430-1

TEL:029-232-2874

FAX:029-232-0114

URL:<http://www.tokiwa.ac.jp/tccp/index.html>